

令和4年11月14日

令和4年度・第1回理容科教育課程編成委員会議事録

1. 日時 : 令和4年11月14日(月) 13:00~14:00

2. 場所 : 高知理容美容専門学校 本館 1F

3. 参加者

坂本 康正 理容店経営

岡 尚吾 理容店経営

八木 伸也 理容店経営

近藤 邦夫 高知理容美容専門学校 校長

増田 栄司 高知理容美容専門学校 事務長

清藤 千秋 高知理容美容専門学校 教務主任

高野 敏彰 高知理容美容専門学校 主任 [授業のため欠席]

4. 委員会次第

① 開会宣言 事務長より開会宣言があり定刻に開会

② 学校長 挨拶

③ 委員長選出 近藤校長が就任

④ 議事進行

1. 会議成立要件の確認 全員出席にて成立を確認 【確認】

2. 学校運営の現状等 【説明】

校長より学生在籍数など学校運営の現状等について説明を行った。

3. 意見交換

「キーワード」

①笑顔・挨拶・マナー ②社会人を意識した教育 ③サロンワーク ④休退学問題

⑤国家試験対応 ⑥資格検定取得・スキルアップ ⑦学生募集・戦略

【委員より下記のご意見を頂きました】

(校長) 理容業は接客業であり、社会に送り出すからには笑顔・挨拶は身に付けてほしい気持ちだが、中々授業の様には定着できない現状がある。

(岡委員) 授業というよりは日常から心掛けをさす。先輩・後輩の間柄なら必要であるが如く。

(八木委員) 2019年よりマナー授業はやっている。学校というくくりの中なので、余計にできないのでは。

- (校長) 配布している資料をご覧ください。18歳のアンケート資料です。
国際アンケートですが、他国の同年齢層と比較すると日本の18歳がいか
に甘えているか、成人化していないかが分かります。恵まれすぎている
証拠かもしれませんが、ほんとに自覚が足りないと思います。
- (坂本委員) 挨拶や社会人としての自覚など外に出た方がすべてを学べるのではな
いでしょうか。
- (校長) サロンワークについてはどうお考えですか。
- (岡委員) SNS、インスタ、ティックトックなどを見て、自分の将来のきっかけを
作ることも有りかなと思います。
- (坂本委員) サロン研修は就職するきっかけとなるのでは。
- (校長) 国家試験の対応策として、A～Eの5段階程度にクラス分けを行い、グル
ープ別に指導しています。
- (校長) 各種資格検定の取得、スキルアップについてどのように思われますか。
- (岡委員) 美容師資格取得後の方向性に繋がるので良いと思います。
- (坂本) 介護初任者講習が必要ではないでしょうか。
- (校長) 以前には介護のコースを設定していましたが選択者が2名程度になり、
コース中止とした経緯があります。20歳前後の若者には、その必要性を
理解することが難しい一面があると思います。業界に入って一定の年
齢になると、その必要性を痛感するのではと思います。但し、スポット
で、そうした授業を開催してあげたいとは思っています。

【閉会】

以上の意見が交わされ、校長より本会閉会宣言があり本会を閉会した。

令和4年11月14日

令和4年度 第1回美容科教育課程編成委員会議事録

1. 日時 : 令和4年11月14日(月) 14:30~15:30
2. 場所 : 学校法人高知理容美容学園 高知理容美容専門学校 本館1階
3. 委員

今橋 幸男 美容店経営
藤本 ゆかり 美容店経営
刈谷 幸作 美容店経営

近藤 邦夫 校長
増田 栄司 事務長
清藤 千秋 教務主任
高野 敏彰 主任 [授業の為欠席]

4. 委員会次第

- ①開会宣言 増田事務長より開会宣言があり定刻に開会した。
- ②学校長挨拶 お礼等挨拶を行い忌憚のないご意見をお願いした。
- ③委員長選出 委員長に近藤校長が就任
- ④議事進行

1. 会議成立要件の確認 全員出席にて成立を確認 【確認】

2. 学校運営の現状等 【説明】

校長より学生在籍数など学校運営の現状等について説明を行ない、サロンのお立場から見たご意見、ご提案をお願いしたい旨の挨拶を行った。

3. 主要議題 【キーワード】

- ①笑顔・挨拶・マナー ②社会人を意識した教育 ③サロンワーク ④休退学問題
- ⑤国家試験対応 ⑥資格検定取得・スキルアップ ⑦学生募集・戦略

【委員より下記のご意見を頂きました】

(校長) 学校運営状況と在籍数等を紹介し、文科省に次年度は職業実践専門課程の申請を計画している旨説明して会議に入った。

(校長) お配りしている資料に諸外国の18歳に対するアンケートがあります。見ていただくと大変情けなくなります。単純に比較していただくと日本の18歳がいかに甘えているか、成人としての自覚がないかが解ると思います。

- (刈谷) 勉強中心の生活を送ってきている子供たちが多く、技術職の選択肢が少ない。
- (校長) これまでの長年の教育方針、方法、現代社会での企業や高等学校等での怒らない風土が、甘やかしの社会になってきていることも要因の一つだと思いますが。
- (刈谷) 18歳まで育ってきた環境があるので専門学校に来たからっていつでもすぐには出来ないと思います。ハングリ-精神の欠落、やる気がない。美容師を夢のある仕事だと次の世代へ伝えられていないのも原因の一つになっているかもしれない。
- (藤本) 団塊の世代が退いた後、美容師数ってどうなっていくでしょうね。外国人美容師の導入とかもあるのでは？
- (校長) 東京都が特区となって外国人美容師の勤務を検討しているとか聞きましたが、どうなっていくでしょうね。
- (刈谷) 養成施設でやっているサロン実習は一長一短あると思います。マナーの鬼みみたいな方の動画を見せるのも一つ。学内で新人研修をしたらどうか。
- (藤本) モチベーションの落としどころが曖昧、社会人になるためのスキル等を構築することが大切だと思います。イメージする美容師像がないのでは。
- (今橋) 美容学校とは美容師になりたい人を美容師にしていくところ。学力が低迷しているかもしれないが、だからこそヤル気のある美容師と出会わせることが必要。
- (刈谷) 自信をもって夢のある仕事だと伝えられていないのでは。
- (校長) 2023年度より5つのコース選択ができるようになります。一人ひとりの強みを付けられるカリキュラムになります。
- (今橋) ワインディングでもカットでも国家試験用だけして、学校へ行ったらスキルアップするという事を全面にしないといけない。
- (刈谷) 放課後にシャンプーのレッスンをサロンでしたらどうか。
- (藤本) 学園祭をしていないが、接客の練習にもなると思います。起爆剤として検討したらどうか。
- (今橋) 掃除、コーヒカップ(=コーヒ-の入れ方)などマナー授業としてやってはどうか。中村ふみあきさんの言葉に「仕事は立った一つ、人を喜ばせること」とある。

[閉会宣言]

今日のキ-ワードに関して、多くのご意見を頂戴しましたので、学校として、今後の取組を検討して参りたいと思います。本日は有難うございました。

校長から閉会宣言があり本会を閉会した。

令和5年2月27日

令和4年度・第2回・理容科教育課程編成委員会議事録

1. 日時 : 令和5年2月27日(月) 13:30~14:30
2. 場所 : 学校法人高知理容美容学園 高知理容美容専門学校 本館 1F
3. 参加者

坂本 康正	理容店経営
岡 尚吾	理容店経営
八木 伸也	理容店経営

近藤 邦夫	高知理容美容専門学校	校長
増田 栄司	高知理容美容専門学校	事務長
清藤 千秋	高知理容美容専門学校	教務主任
高野 敏彰	高知理容美容専門学校	主任

4. 委員会次第

- ① 開会宣言 増田事務長より開会宣言があり定刻に開会した。
- ② 学校長挨拶 お礼等挨拶を行い忌憚のないご意見をお願いした。
- ③ 委員長選出 委員長に近藤校長が就任
- ④ 議事進行

1. 会議成立要件の確認 全員出席にて成立を確認
2. 学校運営の現状等について

校長より学生在籍数、取組み策、今後の取組みなど学校運営の現状について説明を行ない、サロン側から見た忌憚のないご意見をお願いした。

3. 主要議題

「学校評価報告書 4-3、休退学者に関する事項」

【各委員より下記の通りご意見を頂きました】

(校長) 学校評価報告書 4-3 休退学者に関してのチェック項目がありますが休退学者の減少、そして卒業率の向上につなげていきたいと考えています。現状報告と今後の取組みを説明した。

次年度は「未来づくりシート」による明確な目標設定、意識付けを1年担任中心にして、一人ひとりと面談を通して2年間を通してどのように自分を成長させていくか、取組みをしていく予定をしています。

(岡) 主な退学の理由はなんですか。

(校長) 最近の休退学理由として「人間関係」の悪化が多くなってきました。その背景には SNS の存在があり、教員が知らないところで、個人に関するやり

取りがなされて関係の悪化を招いていたりして、徐々に出席率が落ち、休学となり退学へと進んでいくパターンが目立つようになってきました。

又、少し興味があるから進学してきたゾーンの学生の進路変更するケースは毎年一定割合発生しています。理由は実技の練習の好き嫌があります。

(岡) SNS 上で居場所が無くても学校での居場所をつくれればと思います。

(校長) 入学してまだ日が浅く、信頼関係が構築されていない状況で友人との関係は大きなウエイトを占めており、少し嫌なことがあれば授業を休んだりするようになってくる。

(岡) 他の学校ではどんな対策をしているのですか、連携していますか？

(校長) 連携は特にしてはいませんが、情報交換は行っています。

(坂本) どの業界も離職率が高く、辞める要因として人間関係が1番多い。

(校長) 日本財団が行った各国の18歳へのアンケート調査をみても、自分自身を大人と思っていますか、思っている割合は日本27-28%、所外国70-80%というように幼稚性が高い。友達への依存度合いが高く、何かトラブルがあれば気持ちのコントロールが出来なくなる一面があるように思います。

(校長) 本校は特に行事ごとが少ない。学習も大事ではあるが友人との親交を深め合えるように、気持ちをリフレッシュできる機会を設けていく必要性を学校として考えている。

(坂本) 理美容業界の大会へ行って見学させるのはどうですか。競技を見せる、熱い姿を見せるのも刺激になって良いのでは。

(校長) 大会等に対してプラス思考の学生は休退学に繋がらない、一つの刺激策ではありますが、金銭的負担も生じるので出来ない場合も出てきます。

(岡) インスタグラマーなどを呼んでみてはどうですか。

(高野) 使い方を間違えると危険、うまく使うと良いが。

(校長) 4月に高知県警の方に SNS の使い方、注意点など含めた現状の講話を入れています。法律的に問題、犯罪等の説明含めて刺激してくれると少しは歯止めになるかもしれない。

(校長) 各種説明会で「職業」を知ってもらうことが大事だが、体験型と説明型があるが、説明型では分からない。目先の説明だけでは職業に繋がっていない。

(岡) 説明会に参加するのは希望者のみですか。

(校長) 産・学連携のイベント型で組合含めてやってみてはどうですか。愛媛県のK学園は以前よりやっています。

(坂本) 実際体験しないと身に付かない。

(校長) 理容女子の話を聞きますが？

(岡) 昭和の良さはあるがスタイリッシュではない。

(八木) 入学時の状況はどんな感じですか。

(校長) 入学時の面接では一定の質問に対して練習して、考えてきている。今は入学後、昔みたいに厳しい言葉も言えない時代であり対応に苦慮する。

中々、これをしたから改善するとか、そんな答えはないが、とにかくコミュニケーションをこれまで以上にこなして、目の前の目標に向けて教員と一緒に達成に向けて取り組んで行くようにしていきたいと考えています。

【閉会】

以上の意見が交わされ、校長より本会閉会宣言があり本会を閉会した。

令和4年2月27日

令和4年度 第2回美容科教育課程編成委員会議事録

1. 日時 : 令和4年2月27日(月) 15:00~16:00
2. 場所 : 学校法人高知理容美容学園 高知理容美容専門学校 本館1階
3. 委員

藤本	ゆかり	美容店経営
近藤	邦夫	校長
増田	栄司	事務長
清藤	千秋	教務主任
高野	敏彰	主任

4. 委員会次第

- ①開会宣言 清藤教務主任より開会宣言があり定刻に開会した。
- ②学校長挨拶 お礼等挨拶を行い忌憚のないご意見を願いました。
- ③委員長選出 委員長に近藤校長が就任
- ④議事進行

1. 会議成立要件の確認 全員出席にて成立を確認
2. 学校運営の現状等について

校長より学校運営の現状等について学生在籍数、取組みなど学校運営の現状について説明を行ない、サロンのお立場から見たご意見、ご提案をお願いしたい旨の挨拶を行った。

3. 主要議題

「学校評価報告書4-3、休退学者に関する事項」

【委員より下記のご意見を頂きました】

(校長) 毎年、一定数の退学者が出ていましたが、少し減少傾向にありましたが、又、この2年間に少し増加傾向にあります。何とか卒業率向上に改善していきたいと考えています。その一つとして、令和5年度より新しく制定しました「未来づくりシート」を活用して、学生達の夢の実現に向けてのお手伝いをして行こうと思っています。

(藤本) メンタルの弱さ=体の弱さであり、腸活=心、脳に繋がっており、食生活(食べ方)の重要性、胃活⇒腸活、食べ物はよく噛んで食べましょう。姿勢も大切、体の重心を正しくすることで足元まで変化します。

(藤本) 美容師=カットだと思っていたのに、カットが嫌いな学生がいることに驚いた。時代は変わっている。考え方を見直す時期でもある。

- (校長) 半数以上がカットコースを選択しない。国家資格取得に向けて仕方なくやっている面もある。学校・学科の在り方を考える時が来ている。
他校の美容系の学科の現状を見ても、スタイリスト養成学科以外の各分野に結構進路選択している様にも思えます、
- (藤本) 技術だけではなく、対コミュニケーションも大切、モチベーションを上げるためにも誉めてあげる。
- (藤本) 人を上手に育てる人は誉めながらとりくんでいる。退学する人は何のために入学してきているのでしょうかね。目標がないのかな。
- (校長) 明確な将来の夢、目標をもって入学してくる学生と何となく興味があるので入学してくる学生の温度差の違いによって、考えが熟す前に結論が出てしまう場合が多い。
- (校長) 次年度は新しく制定した「未来づくりシート」を活用して、この2年間にどのように目標をもって、具体的に組み組んでいくかを一人ひとりと面談を通してお手伝いをしていくようにしている。そうすることで少しでも目標意識が出来るし人間関係も構築できる。時期的には入学後の5月連休以降に順次進めて行きたいと思っています。そして次年度はこのシートを2年担当の先生方に引き継ぐこととします。
- (藤本) 夏祭りや学園祭、ミニ発表会などワクワクさせてあげることも必要かと。
- (校長) 本校は行事ごとが少なく、面白い、楽しい思い出がない。入試面接で高校在学中の思い出に残っている事を質問すると大半の者は体育祭、文化祭を回答します。クラスメートとの共同作業でやり切ったことが良い思い出として残っています。
- (高野) 以前には夏、春に高校生向けのOCをやっていた。また、ヘアショーをやったり、田野町でのボランティア活動として「お化けストリート」のメイク担当として2年生全員が参加したりしてました。
- (藤本) ちょっと先の目標があればモチベーションも上がるし、学校が楽しく退学防止になるかもしれません。楽しい学校生活=お祭り。
- (校長) 修学旅行なども前向きに検討していきたいと思っています。

[閉会宣言]

今日のテーマについて、業界人としてのご意見を頂戴しました。学校として、今後の取組を検討してまいりたいと思っています。本日は有難うございました。
校長から閉会宣言があり本会を閉会した。